(3) 人口の動向

①人口の推移

桜川市の人口は、平成17年国勢調査（速報値）によると、48,387人となっています。国勢調査による本市の人口は、長期に渡り微増傾向を続けてきましたが、平成7年の約5万2千人をピークとし、平成12年には減少に転じ、平成17年においても減少傾向が続いています。

平成7年から12年の5年間で1,638人の減少（△3.1%）、平成12年から17年の5年間で1,947人の減少（△3.9%）が見られています。

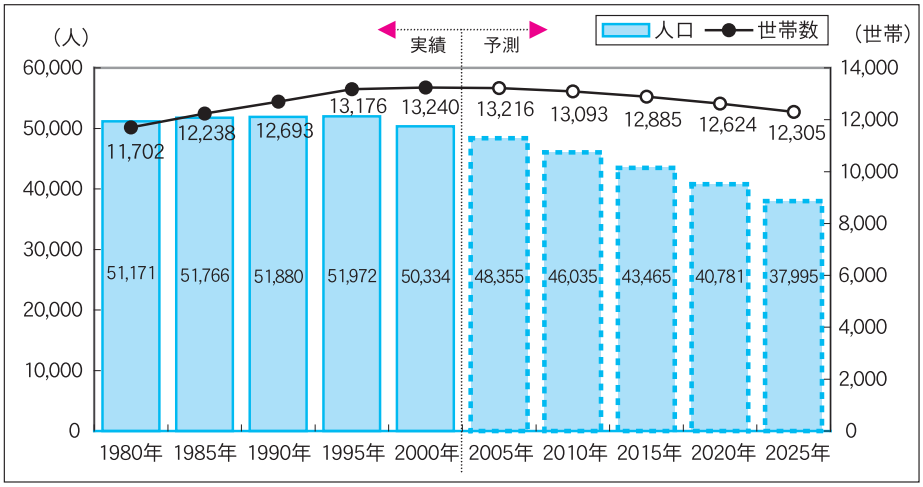
②将来人口

コーホート法*による人口推計によれば、本市の人口は、平成7年（1995年）の51,972人をピークに減少傾向へと転じ、平成37年（2025年）には37,995人とピーク時から約1万4千人減少するものと予測されます。

また、少子高齢化も急速に進展し、平成37年（2025年）には年少人口比率は12%程度にまで減少する一方、老年人口比率は30%以上に増加するものと予測されます。

さらに、生産年齢人口比率も一貫して減少傾向にあり、平成37年（2025年）には54%程度に減少することが予想されます。

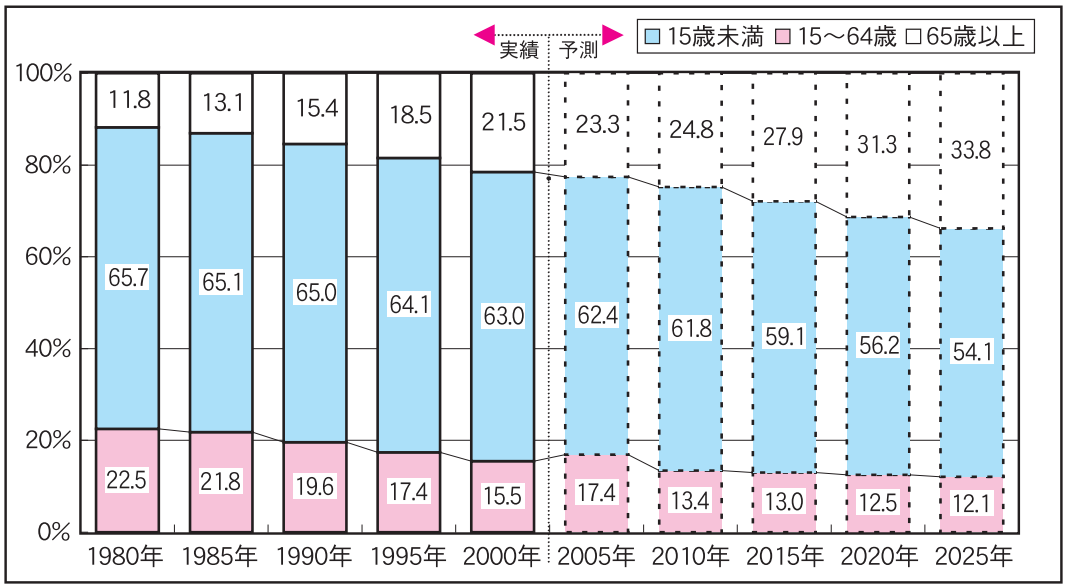
図3　人口及び世帯数の推移（実績及び予測）



資料：岩瀬町・真壁町・大和村　新市建設計画

＊コーホート法
人口推計の一手法のことで、コーホートとは、同年（または同期間）に出生した集団のことをいいます。コーホート法とはその集団ごとの時間変化を軸に人口の変化を捉える方法のことです。

図４　年齢別人口の割合の推移



資料：岩瀬町・真壁町・大和村　新市建設計画